

岡山県子ども会連合会

【事業名】 県子連遊びリンピック

テーマ

子どもたちに体験活動の支援と開催地の活性化、学年を越えて遊び
親子のコミュニケーション不足を改善する共育の場をサポート

日時：令和元年11月9日（日）
参加者：80人 スタッフ20人

実験ブースは不思議な体験です
親子であら不思議と説明を一生懸命聞いている

会場：倉敷市真備 菟小学校体育館
内容：実験・創作活動など体験型イベント

ストラックアウトのディスクゲッターに夢中！
抜けた数字盤を自分ではめ込んで準備です

実施内容



バルーンアートは見て作ってみて、お母さんが
夢中になっているようです。

理大のお兄さん・お姉さんが作成した不思議な
手作りリンボなど楽しかったよ。

連携団体

倉敷市子ども会連合会・倉敷市子どもセンター・岡山理科大学

成果効果

会場では、4ブースの科学的な実験や、バルーンアートやディスクゲッターなどのゲームを地元の活性化を願い開催しましたが、参加人数は少なかったですが子どもたちの笑顔を見ることができました。

改善点

早期の計画、周知連絡を行うことが必要である。さらに多くの子どもたちが参加できる事業にしていくためにも、プログラム開発は重要だと思っています。